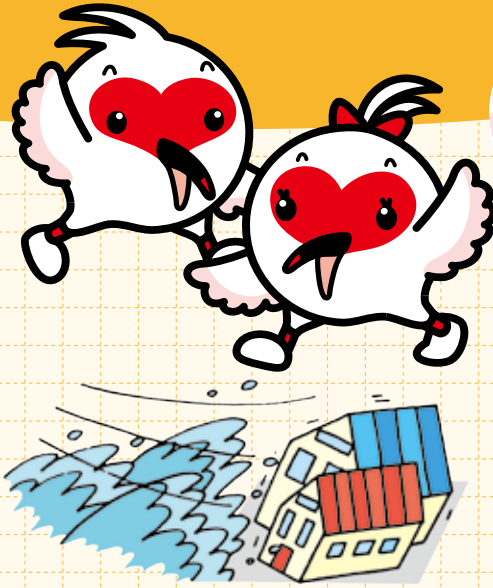


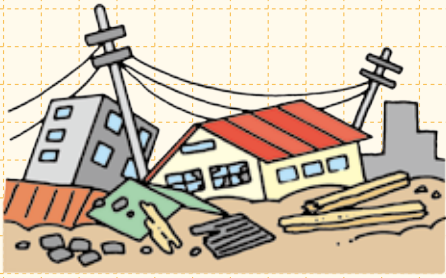
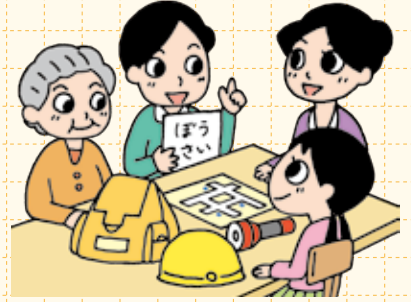
# さいがいから自分をまもるために

小学生 低学年用

地しんや大雨がぼくたちにおそいかかってくることを「さいがい」といって、それにそなえることを「ぼうさい」というよ



「さいがい」がおきたとき、わたしたちはどうしたらいいのか、ふだんから考えておかないといけないね



こわれた家

地しんがおきると、地めんがはげしくゆれるよ！ものがたおれて、たてものがこわれてしまうから、すごくあぶないんだ!!



ものがたおれたへや



水びたしになった町

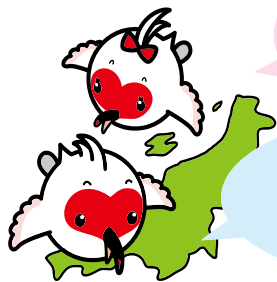
大雨がふると、川から水があふれてきたり、山やがけがくずれてしまったりすることもあるのね!



くずれた山

地しんや大雨のとき、どうしたらいいのか考えてみよう!!

# 地しんがおきたときはどうしよう!?



地しんは、いつ、どこでおきるかわからないから、いろいろなきでどうするのか、考えておかないといけないんだね

- どんなときでも、
- ①「おちついて」
  - ②「頭をまもりながら」
  - ③「あぶないところからはなれる」
- ことが大切だよ!

## 外にいるとき



**あぶないところからはなれる!**

- へいや電ちゅうなど、いろいろなものがたおれてくる
- 頭をまもりながら広いところへにげる

## 家にいるとき



**テーブルやつくえの下にかくれる!**

- いろいろなものがおちてきたり、たおれてきたりする
- うごけないときは頭をかかえて小さくかがむ

## 学校にいるとき

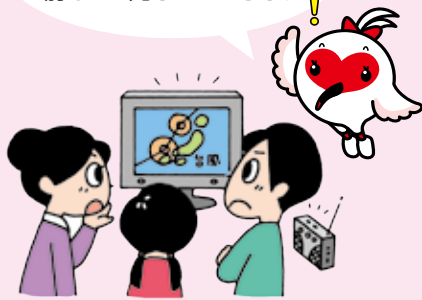


**ひなんのときは「お・か・し・も」**

- おさない
  - かけない
  - しゃべらない
  - もどらない
- のやくそくをまもって先生のいうことにしたがう

# 大雨や台風がやってきたときはどうしよう!?

大雨や台風は、地しんとかちがっていつくるのか、前もって知ることができるよ!



## むやみに外にでかけない



- 外にいるときでも、川やがけなどあぶないばしょには近づかない

## 早めにひなんのじゅんび

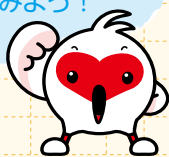


- 家の人といっしょに早めにひなんのじゅんびをしておこう

## 家ぞくで話しあってみよう



お父さんやお母さんと、いざというときのれんらく先や、ひなんするばしょを話しあってみよう!



家ぞくのなまえ	でんわばんごう
いざというときひなんするばしょ	